

# 安全運転支援システム (DSSS)

## Driving Safety Support Systems

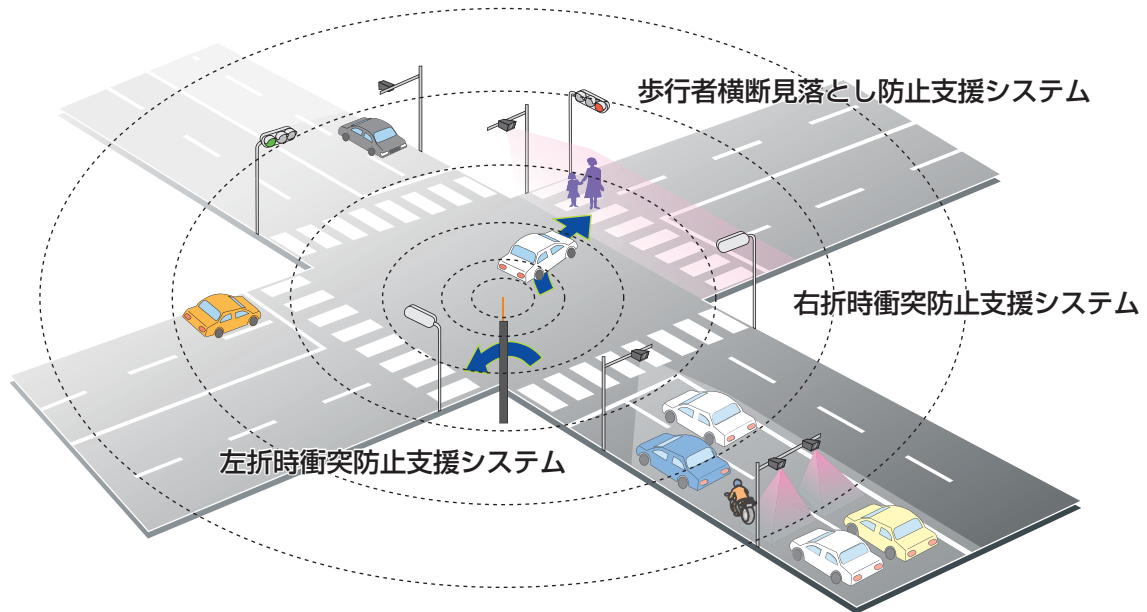
### 目的

交通社会の進展は、日々の国民生活の利便性向上に大いに貢献している一方、交通事故の多発は憂慮すべき状況にあります。

安全運転支援システム (DSSS) は、ドライバーへ、周辺の交通状況等を視覚・聴覚情報により提供することで、危険要因に対する注意を促し、ゆとりを持った運転ができる運転環境を創り出すことにより、交通事故を防止することを目的としたシステムです。

### 概要

各種センサーにより、視認が困難な位置に存在する自動車・二輪車・歩行者を検出します。通信メディア (光/電波) からのこの情報を基に、車載装置よりドライバーに対して注意を促します。

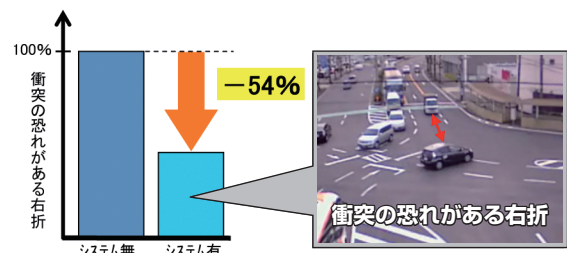
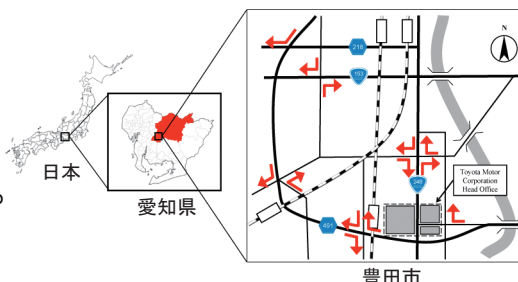


### 効果

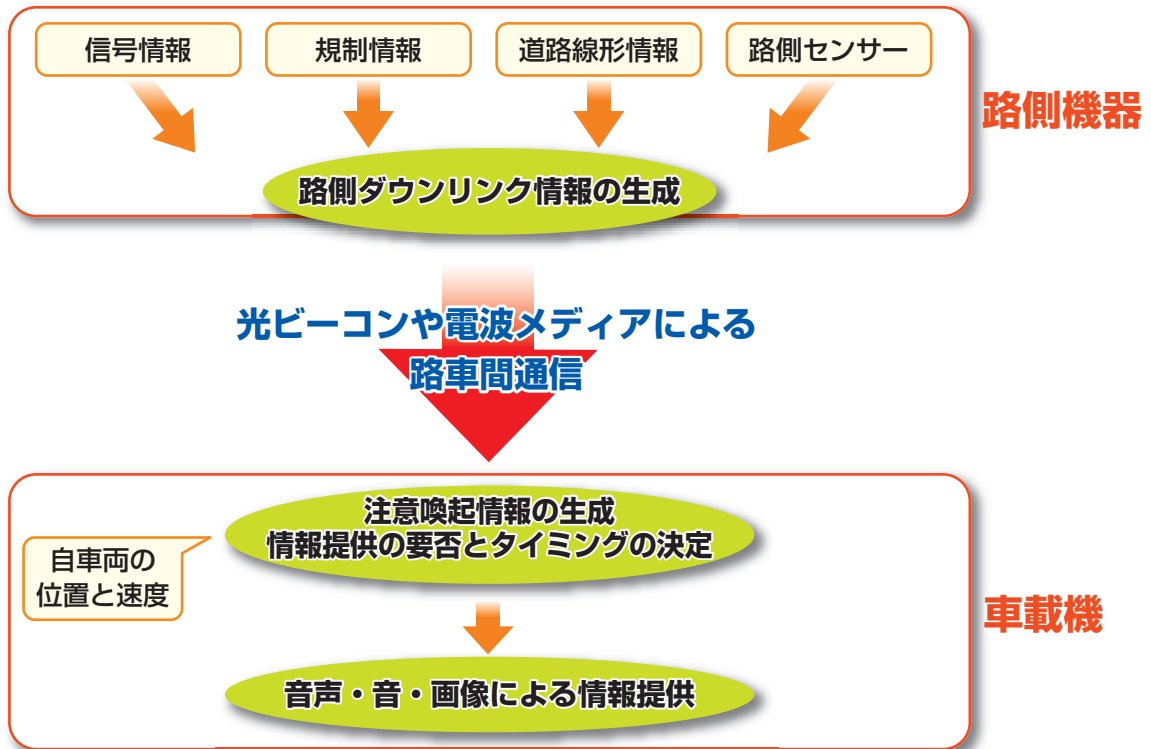
右折時衝突防止支援システムの実験概要

効果計測結果

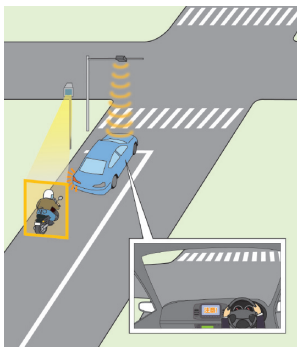
- 【被験者】  
一般人100名
- 【実験交差点】  
6交差点13方路
- 【実施事項】  
日常運転における  
運転データ取得



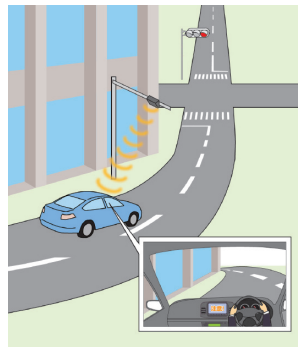
# DSSSの動作



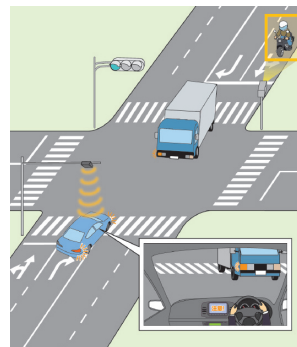
## 8つのサブシステム



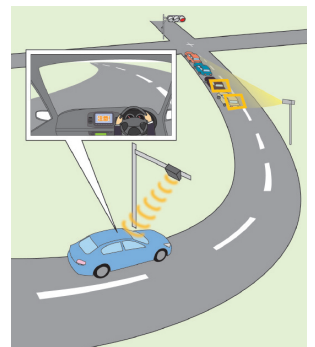
左折時衝突防止支援システム



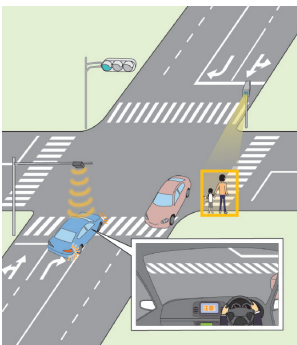
信号見落とし防止支援システム



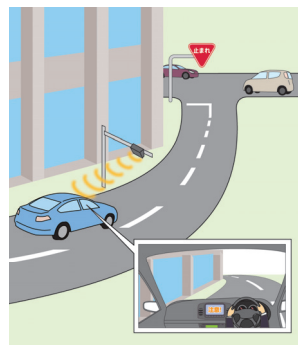
右折時衝突防止支援システム



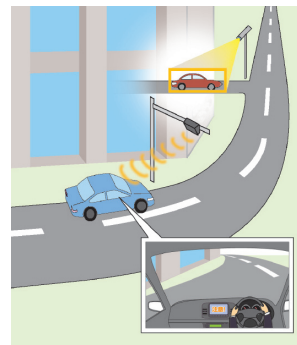
追突防止支援システム



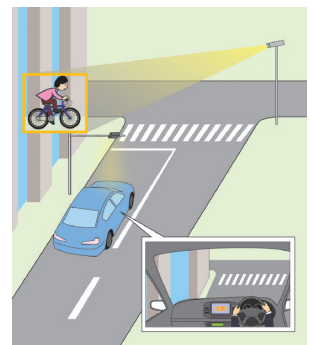
歩行者横断見落とし防止支援システム



一時停止規制見落とし防止支援システム



出会い頭衝突防止支援システム



出会い頭自転車衝突防止支援システム

# 信号情報活用運転支援システム

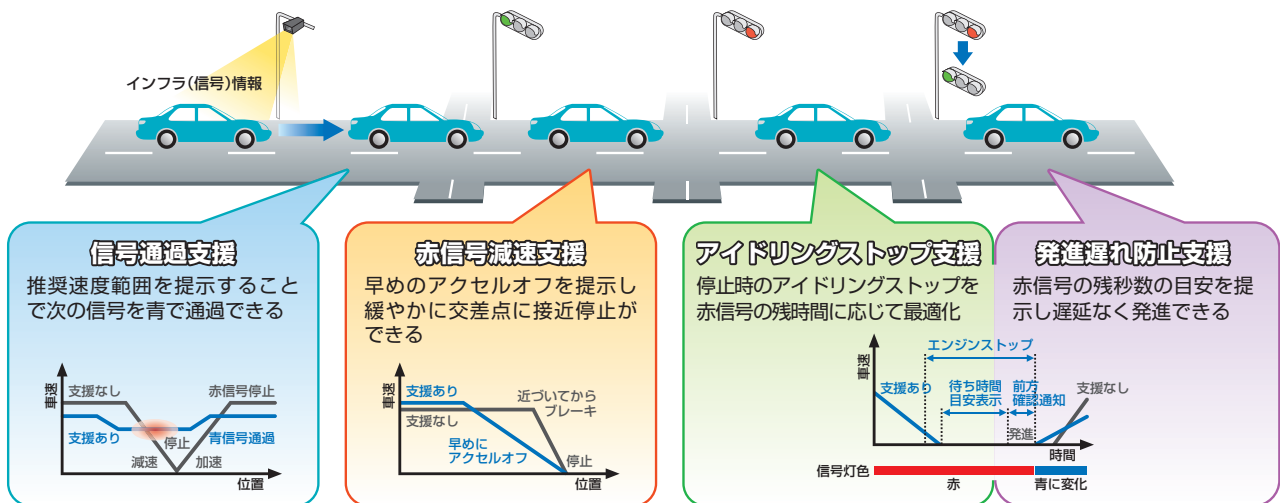
## 目的

信号情報活用運転支援システムは、信号灯色情報に基づいて走行支援情報を提供することで、信号通過支援、赤信号減速支援、アイドリングストップ支援、発進遅れ防止支援を通じて、安全でエコな運転を促します。



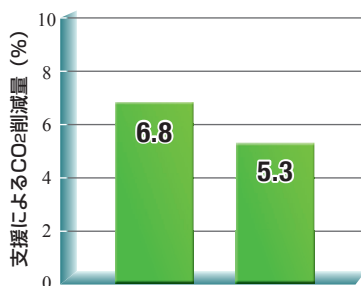
## 概要

インフラは、これから通過する交差点の信号情報と交差点までの距離などの情報を車載機に提供します。車載機はインフラから得た情報と自車両の情報を基に、HMIを通じて各支援サービスを提供します。



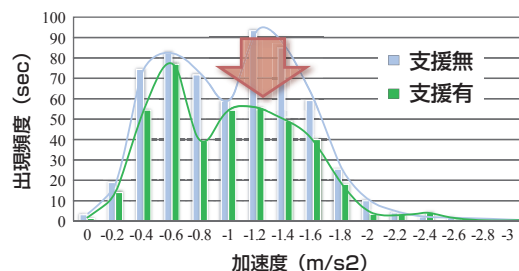
## 効果

(1) 支援実施によるCO<sub>2</sub>削減効果



支援により5.3%~6.8%のCO<sub>2</sub>を削減

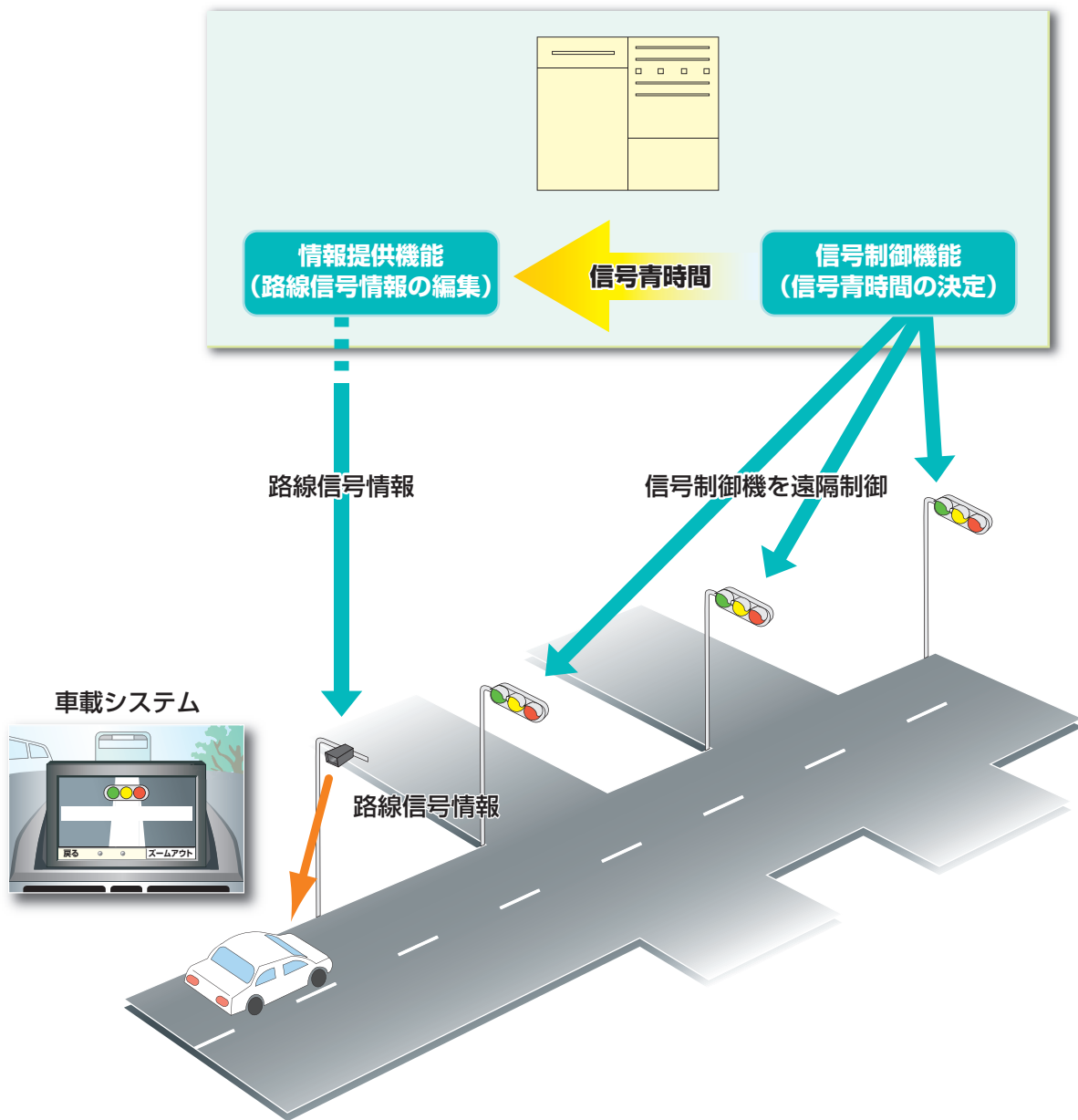
(2) 赤信号減速時の減速度分布変化



支援により緩やかな減速に変化

実走行による効果の一例。CO<sub>2</sub>排出量は走行方法により変化します。

## 交通管制センター 中央装置



## 信号情報活用運転支援システムの構成

一般社団法人UTMS協会

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町二丁目6番

Tel 03-3235-6520 Fax 03 3235-6522 <http://www.utms.or.jp>

監修：警察庁

